

令和2年度 生徒アンケート【集計】

	学年 質問	1年生				2年生				3年生				全学年				1年生 平均値	2年生 平均値	3年生 平均値	全体 平均値
		4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1				
1	授業には集中して取り組み、 学習内容を理解しようと努力している。	22	57	3	0	26	58	7	0	39	37	3	1	87	152	13	1	3.23	3.21	3.43	3.28
2	先生方の指導は素直に受け止めている。	36	44	2	0	33	55	3	0	48	27	4	1	117	126	9	1	3.41	3.33	3.53	3.42
3	課題にはしっかり取り組み、 計画的な家庭学習をしている。	15	38	28	1	13	43	28	7	13	43	17	7	41	124	73	15	2.82	2.68	2.78	2.75
4	図書館を利用したり、読書に親しんでいる。	7	15	24	36	19	18	31	23	14	19	20	27	40	52	75	86	1.91	2.36	2.25	2.18
5	遅刻・欠席・早退をしないように心がけ、 周囲に迷惑をかけるような言動はしていない。	43	33	3	3	54	32	3	2	50	25	4	1	147	90	10	6	3.41	3.52	3.55	3.49
6	校則（頭髪・制服等）や交通規則の意味を理解して、 きちんと守っている。	42	36	3	1	58	31	0	2	41	35	2	2	141	102	5	5	3.45	3.59	3.44	3.50
7	自分から進んで挨拶をするよう心がけ、 周りにより印象を与える身なりに気をつけている。	29	46	7	0	37	43	9	2	37	35	7	1	103	124	23	3	3.27	3.26	3.35	3.29
8	困ったり悩んだりしたとき、相談できる相手がいる。	37	33	9	3	34	44	8	5	37	38	5	0	108	115	22	8	3.27	3.18	3.40	3.28
9	進路について真剣に考え、 目標を持って学校生活を送っている。	20	34	27	1	26	50	15	0	41	33	4	2	87	117	46	3	2.89	3.12	3.41	3.14
10	進路講話や職場体験学習を通して、 働くことの意義をよく考えている。	19	41	22	0	28	41	21	1	37	33	8	2	84	115	51	3	2.96	3.05	3.31	3.11
11	進路資料室を利用したり、進路について相談することが ある。	3	12	29	37	9	21	31	30	18	30	22	10	30	63	82	77	1.77	2.10	2.70	2.18
12	自分の健康状態を知り、 治療など早めにおこなうよう心がけている。	35	36	11	0	40	39	12	0	38	34	8	0	113	109	31	0	3.29	3.31	3.38	3.32
13	体力の維持・向上のために、 部活動や体育の授業等に積極的に取り組んでいる。	50	26	6	0	42	40	8	1	41	31	8	0	133	97	22	1	3.54	3.35	3.41	3.43
14	怪我等をしないように安全に注意して、 学校生活を送っている。	46	31	4	1	48	43	0	0	51	26	3	0	145	100	7	1	3.49	3.53	3.60	3.54
15	工業科目の授業で学んだ内容が、将来の職業にどのよう に結びつくか、イメージすることができる。	21	42	17	2	21	47	19	4	23	42	12	3	65	131	48	9	3.00	2.93	3.06	3.00
16	実習等を通じて、ものづくりへの興味関心が高まっている。	35	37	9	1	28	37	24	2	31	34	13	2	94	108	46	5	3.29	3.00	3.18	3.15
17	検定・資格取得に積極的に取り組んでいる。	27	36	15	4	25	42	19	5	21	27	25	7	73	105	59	16	3.05	2.96	2.78	2.93
18	学校の特色を生かした教育活動として、地域行事や学習 成果発表のための行事に積極的に参加している。	14	32	32	4	23	40	25	3	19	31	22	8	56	103	79	15	2.68	2.91	2.76	2.79
19	人権について真剣にとらえ、いじめや差別など絶対に許 されないことだと理解している。	52	27	1	2	59	30	1	1	52	25	2	1	163	82	4	4	3.57	3.62	3.60	3.60
20	学校からの配布物を家庭へしっかり届けている。	30	40	11	1	41	37	12	1	33	37	7	3	104	114	30	5	3.21	3.30	3.25	3.25

令和2年度 生徒アンケート【年度比較】

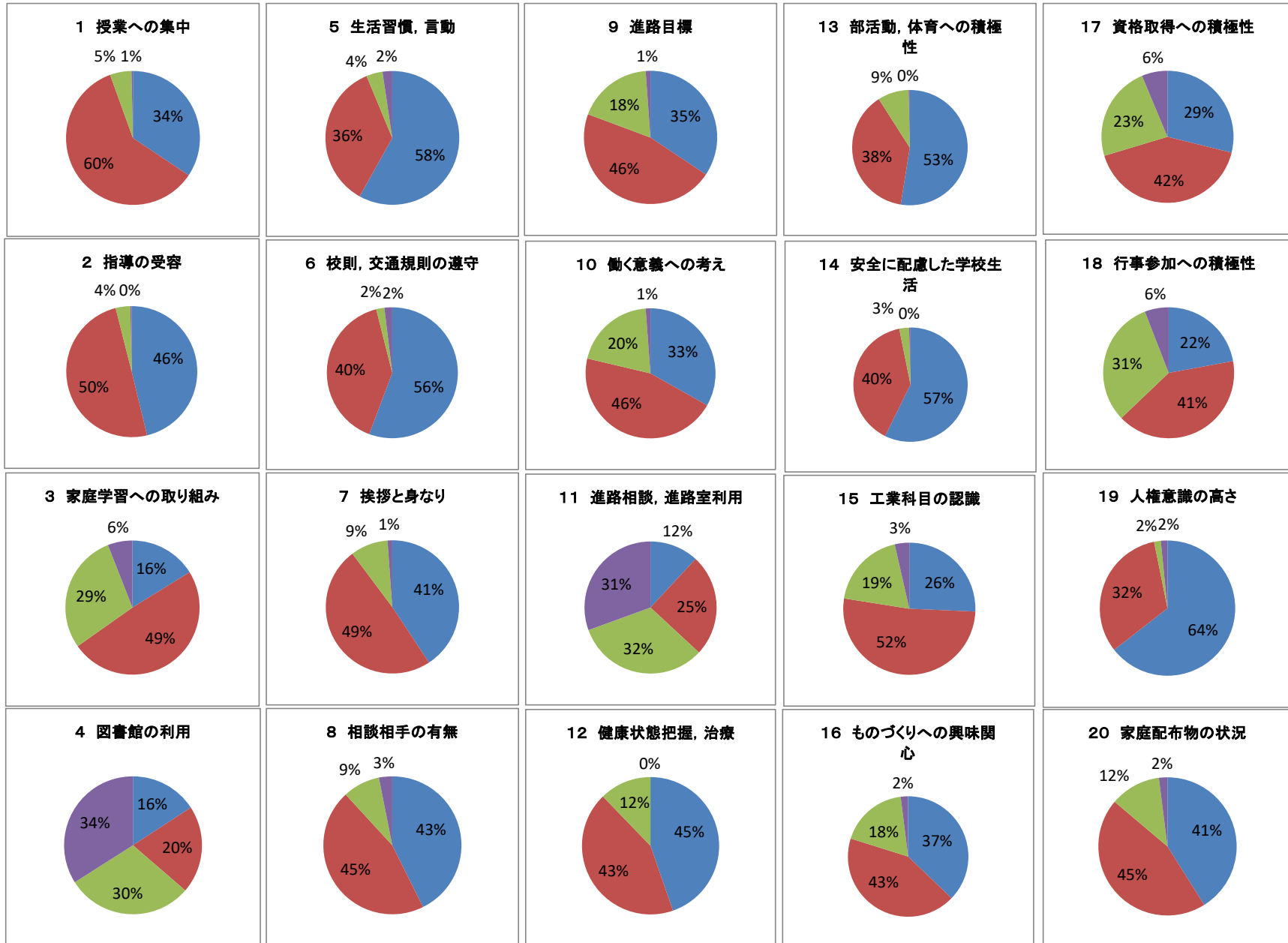
質問	入学年度	平成30年度			令和元年		令和2年度
	学年	1年次 (H30)	2年次 (R1)	3年次 (R2)	1年次 (R1)	2年次 (R2)	1年次 (R2)
1	授業には集中して取り組み、学習内容を理解しようと努力している。	3.12	3.15	3.43	3.30	3.21	3.23
2	先生方の指導は素直に受け止めている。	3.33	3.23	3.53	3.45	3.33	3.41
3	課題にはしっかり取り組み、計画的な家庭学習をしている。	2.49	2.62	2.78	2.82	2.68	2.82
4	図書館を利用したり、読書に親しんでいる。	1.95	1.88	2.25	2.01	2.36	1.91
5	遅刻・欠席・早退をしないように心がけ、周囲に迷惑をかけるような言動はしていない。	3.56	3.59	3.55	3.63	3.52	3.41
6	校則（頭髪・制服等）や交通規則の意味を理解して、きちんと守っている。	3.53	3.49	3.44	3.59	3.59	3.45
7	自分から進んで挨拶をするよう心がけ、周りにより印象を与える身なりに気をつけている。	3.41	3.33	3.35	3.27	3.26	3.27
8	困ったり悩んだりしたとき、相談できる相手がいる。	3.13	3.31	3.40	3.21	3.18	3.27
9	進路について真剣に考え、目標を持って学校生活を送っている。	3.09	3.09	3.41	3.13	3.12	2.89
10	進路講話や職場体験学習を通して、働くことの意義をよく考えている。	3.12	2.96	3.31	2.94	3.05	2.96
11	進路資料室を利用したり、進路について相談することがある。	2.13	1.85	2.70	1.96	2.10	1.77
12	自分の健康状態を知り、治療など早めにおこなうよう心がけている。	3.17	3.24	3.38	3.22	3.31	3.29
13	体力の維持・向上のために、部活動や体育の授業等に積極的に取り組んでいる。	3.34	3.26	3.41	3.42	3.35	3.54
14	怪我等をしないように安全に注意して、学校生活を送っている。	3.49	3.35	3.60	3.53	3.53	3.49
15	工業科目の授業で学んだ内容が、将来の職業にどのように結びつくか、イメージすることができる。	3.04	2.92	3.06	3.05	2.93	3.00
16	実習等を通じて、ものづくりへの興味関心が高まっている。	3.05	3.03	3.18	3.14	3.00	3.29
17	検定・資格取得に積極的に取り組んでいる。	2.83	2.83	2.78	3.11	2.96	3.05
18	学校の特色を生かした教育活動として、地域行事や学習成果発表のための行事に積極的に参加している。	2.66	2.85	2.76	2.90	2.91	2.68
19	人権について真剣にとらえ、いじめや差別など絶対に許されないことだと理解している。	3.57	3.55	3.60	3.57	3.62	3.57
20	学校からの配布物を家庭へしっかり届けている。	3.24	3.17	3.25	3.26	3.30	3.21

凡例



4：よくあてはまる
2：あまりあてはまらない

3：ややあてはまる
1：まったくあてはまらない



(参考資料)

令和2年度 生徒アンケート【分析結果】

	質問	部・科	係	分析結果
1	授業には集中して取り組み、 学習内容を理解しようと努力している。	教務	教務	「あてはまる(4,3の合計)」割合は、H30(86%)、R1(91%)と年々上昇していたが、今年度は94%となった。授業態度など学習への真剣な取り組みについて講話等を頻繁に行った結果、「努力しよう」とする意識が生徒に高まっている感はある。ただ評価平均が最も高いのが3年生であるが、これは教員の認識と合致しておらず、自己評価が適切になされているか疑問である。努力のみならず、結果的に具体的な行動に結びつける重要性を、生徒により深く考えさせる必要がある。
2	先生方の指導は素直に受け止めている。			90%以上の生徒が「あてはまる」状況は近年続いており、全体的には個々の生徒の指導に対する反応は素直といえる。「あてはまらない(2,1の合計)」生徒は全体で10名(うち3年生が半数)と少数であるが、指導に従わない生徒の集団に与える影響は大きく、決して楽観はできないといえる。学習指導上と生徒指導上の「素直さ」が混同されている質問であるので、来年度に向けて変更する必要がある。
3	課題にはしっかり取り組み、 計画的な家庭学習をしている。			35%が「あてはまらない」と回答しており、ほぼ例年と同様である。他の調査でも明らかのように、定期考査前や資格試験対策以外の、自発的な学習活動はほとんど行っていない状況である。入学時にはある程度みられた学習活動が、高校生活の本格化と同時に低下し、3年生ではやや改善される傾向がみられる。進路目標の早期設定に加え、積極的な宅習課題の実施も検討する必要がある。
4	図書館を利用したり、読書に親しんでいる。		研修 図書	生徒の約34%が「まったくあてはまらない」、30%が「あまりあてはまらない」と回答しているのに対し、「よくあてはまる」という回答が16%、「ややあてはまる」という回答が20%であった。実際、図書館を利用する生徒とあまり利用しない生徒の二極化が進んでいる状態である。引き続き図書たよりや図書新聞等で図書館に興味をもたせるとともに、蔵書の充実を図りたい。
5	遅刻・欠席・早退をしないように心がけ、 周囲に迷惑をかけるような言動はしていない。	生徒指導	生活指導 ・ 交通指導	例年と比べて大きな変化は見られない。客観的に見ても、過大評価や過小評価の傾向はないと思われる。ただ、1年生の数値が他学年に比べて低いのが気になる。自己肯定感が低い生徒が多いのではないかな？
6	校則(頭髪・制服等)や交通規則の意味を理解して、 きちんと守っている。			3年生は学年があがるごとに規範意識が薄れていることがわかる。学校に対する慣れが原因かと考えられるが、社会に出るにあたり卒業前に意識を高める必要がある。1年生は、客観的にみて数値が低い印象がある。やはり、自己肯定感が低いのではと予想される。
7	自分から進んで挨拶をするよう心がけ、 周りによい印象を与える身なりに気をつけている。			全体的に、もう少し高い数値を望みたい項目である。教師の働きかけや指導が今後の課題であると考える。
8	困ったり悩んだりしたとき、 相談できる相手がいる。		教育相談	「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した生徒が約88%、「まったくあてはまらない」と回答した生徒が約3%であった。今後も担任団や教育相談係、スクールカウンセラーを中心に、クラスでの生徒の状況等を把握し、組織的な生徒支援に努めたい。

(参考資料)

令和2年度 生徒アンケート【分析結果】

	質問	部・科	係	分析結果
9	進路について真剣に考え、目標を持って学校生活を送っている。	進路指導	進路係・就職進学係	「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が、前年より8ポイント減り81%であった。学年別にみると「よくあてはまる」という評価が1年生24% 2年生28% 3年生51%となっている。担任と連携しながら、入学時より卒業後の進路を検討する取り組みを行う必要がある。
10	進路講話や職場体験学習を通して、働くことの意義をよく考えている。			「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が、前年より3ポイント減り79%となった。学年毎に進路ガイダンスを実施してきたが、就職・進学説明会の縮小、インターンシップの見送りなどがあり、昨年度よりも、進路に対しての意識を高める機会が減ってしまった。
11	進路資料室を利用したり、進路について相談することがある。			「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が、前年より2ポイント増え38%となった。進路を控えた3年生の肯定的評価は全学年の中で最も高い状況で、前年度に比べると1ポイント増え60%となったが、1・2年生の肯定的評価に関しては低い状況となっているが2年生の利用の割合が増えている。全学年が積極的に進路資料室を活用する環境づくりが必要である。
12	自分の健康状態を知り、治療など早めにおこなうよう心がけている。	保健	保健	年度比較をみると、2・3年生ともに入学年次より評価が少しずつ高くなり、意識の向上がみられる。全体的に評価は高い傾向にあるが、その反面、治療率はなかなか向上がみられない。夏休み前など、受診を勧める連絡をしたが、今後さらに家庭との協力体制を重視することが必要である。
13	体力の維持・向上のために、部活動や体育の授業等に積極的に取り組んでいる。			91%の生徒が、体力の維持・向上のための取り組みに対し、肯定的にとらえている。昨年も肯定的な評価が89%と高かったが、さらに運動に対して多くの生徒が積極的にとらえていることがわかる。また、「まったくあてはまらない」という生徒は、昨年度の4人に対して、1人に減少した。運動に対して積極的な姿勢を生かし、心身の健康を保ち、生徒一人一人と学校のさらなる活性化につなげていきたい。
14	怪我等をしないように安全に注意して、学校生活を送っている。			安全指導

(参考資料)

令和2年度 生徒アンケート【分析結果】

	質問	部・科	係	分析結果
15	工業科目の授業で学んだ内容が、将来の職業にどのように結びつか、イメージすることができる。	各学科	建築	専門教科を学んで行くうちに専門の良さを知り、2年次には職業に対する意識も芽生え、専門・専門外への進路実現へ結びつけているのではないか。
			機械電気	全体として、「あてはまる」「ややあてはまる」が大半を占めているが、職業教育を行う学校として「あてはまる」という項目が少なく思える。基本的スキルを学ぶ学校教育と、社会の最先端を進む世の中とのハード面の格差もあるが、そこを企業訪問やインターンシップを活用して、より身近なものにしていく必要がある。
16	実習等を通じて、ものづくりへの興味関心が高まっている。	各学科	建築	入学当初はものづくりへの関心を持ち取り組む姿勢も、初めて学ぶこともあり取り組み方は良いが、慣れもあり進路を考えて行くことで、自分に合う合わないを判断しているように見られるが、実際、進路実現を控え工業人としての、ものづくりの大切さを感じ取り組む姿勢が良くなってきているのではないか。
			機械電気	機械・電気それぞれにコースの特性をとらえた資格取得やものづくり教育を行った成果もあり、非常に高い成果を上げている。生徒は実習に熱心に取り組む様子もあり、さらに国家技能検定やコースの特性を捉えた資格取得に励んだ。次年度も引き続き、生徒のものづくりへの興味関心を高められるよう日々の実習を充実させたい。
17	検定・資格取得に積極的に取り組んでいる。	教務	学習検定	学年が上がるにつれ、評価平均値が低下(1年:3.05, 2年:2.96, 3年:2.78)している。入学時は資格取得に意気込んでいるが、実際にその対策を始めると、困難さに対して積極性が失われてしまう生徒がいると考えられる。1年次に比較的取得しやすい資格に挑戦させて、成功体験からスタートさせることを行っている。基礎学力や学習習慣との関係も深く、特に就職における検定・資格取得の重要性を説明していく必要がある。
18	学校の特色を生かした教育活動として、地域行事や学習成果発表のための行事に積極的に参加している。		教務	感染症拡大の影響で学校行事の中止・縮小が相次ぎ、生徒の参加意欲に影響したと考えられ、全体的に評価平均値は2.79と例年に比べ低い結果である。学校行事には、通常の学習活動と異なり積極的に参加する生徒も多く、行事内容の変更等にも慎重な検討が求められる。企画段階に生徒を参加させるなど、生徒の主體的な活動を増やしていくことが、結果として意欲向上につながると考えられる。
19	人権について真剣にとらえ、いじめや差別など絶対に許されないことだと理解している。	教務	人権育同和教	「4よくあてはまる」「3ややあてはまる」の割合を合計すると96%の生徒がいじめや差別は絶対に許されないことであると理解している。ただ、日常生活では感染症に対する差別など、生徒の身近で起きているものもあり、これからも継続して啓発していく必要がある。
20	学校からの配布物を家庭へしっかり届けている。	教務	教務	86%の生徒が「あてはまる」と回答しており、例年と変化はなく良好な状況といえる。ただ「1」の生徒が各学年10名程度おり、家庭によっては学校からの情報が全く届いていない状況もある。紙媒体と同時に、学校HPやブログ、安心メール等での発信も欠かさず行うことも検討していく必要がある。